

KDDI Business ID  
SAML認証対応サービス SSO設定マニュアル  
別紙

# X-point Cloud SSO設定マニュアル

Version 1.1

---

Tomorrow, Together



- 本マニュアルでは、KDDI Business IDにおけるX-point CloudとのSSO設定手順をご案内します。
- 本マニュアルは「[KDDI Business ID SAML認証対応サービス SSO設定マニュアル](#)」の別紙の位置付けとなりますので、併せてご確認ください。
- 設定を開始するために、次の前提条件を満たしている必要があります。
  - X-point Cloudをご利用中で、管理者アカウントにてログインできる状態であること。
  - SSO利用予定のユーザについて、My KDDI Biz (旧KDDI ビジネスオンラインサポート) のユーザIDとX-point CloudのID[メールアドレス]が一致していること。
- X-point Cloud側の仕様変更等により設定方法が変わる場合があります。
- X-point Cloud側の仕様／動作／不具合に関するご質問につきましては、KDDI Business IDのサポート対象外とさせていただきますので予めご了承ください。



- ① My KDDI Biz (旧KDDI ビジネスオンラインサポート) に管理者アカウントでログイン
- ② サービス → SSO設定をクリック
- ③ 追加をクリック → SSOサービス追加 (入力) 画面へ遷移
- ④ サービス「X-point Cloud」を選択

SSOサービス追加 (入力)

利用可能サービスおよび設定方法については「マニュアル」を参照ください。

選択SSOサービス

X-point Cloud

サービス名 (必須)

X-point Cloud

アイコン (必須)

Xpoint Cloud アップロード

※アイコン画像は正方形の画像を推奨します

ホーム画面にアイコンを表示しない

メタデータ

アップロード

ACS URL (必須)

https://example.com

Entity ID

Name ID フォーマット

UNSPECIFIED

Name ID ソース

ユーザID

属性情報

キャンセル 確認

⑤ ACS URLに「[システムURL]/saml/acs」を入力  
※[システムURL]にはStep1の③でコピーしたシステムURLを入力

⑥ Entity IDに [システムURL] の末尾から /xpoint/ を削除した文字列を入力  
※[システムURL]にはStep1の③でコピーしたシステムURLを入力

⑦ ログインURLに [システムURL] /login.jspを入力  
※[システムURL]にはStep1の③でコピーしたシステムURLを入力

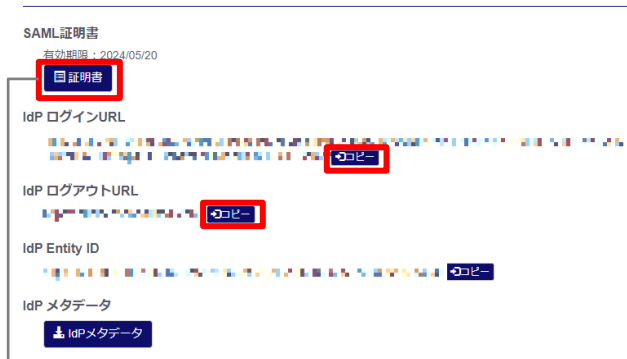
※以下の入力項目は変更せず初期値のままにしてください。  
(Name IDフォーマット：「UNSPECIFIED」、Name IDソース：「ユーザID」、  
属性情報：なし)  
※サービス名とアイコンは任意のものに変更可能です。  
(設定したアイコンとサービス名がユーザのホーム画面に表示されます。)

⑦ 確認をクリック → SSOサービス追加 (確認) 画面へ遷移

⑧ 内容を確認し完了をクリック → SSOサービス一覧画面へ遷移

# [Step3] KDDI Business ID メタデータダウンロード

- ① サービス → SSO設定をクリック
- ② 追加したX-point CloudのSSO設定のIdP情報をクリック



③ 証明書ををクリック

④ 証明書のダウンロードをクリック

⑤ ファイル「certificate.crt」を保存(後の手順で使用)

⑥ IdP ログインURLの値をコピーしメモ帳などに保存(後の手順で使用)

⑦ IdP ログアウトURLの値をコピーしメモ帳などに保存(後の手順で使用)



# [Step4] X-point Cloud SSO設定

→ドメイン → フォーム関連情報 → メー

- ドメイン基本
- ドメイン設定
- SSO連携
- サイボウズ連携
- SharePoint連携
- Google Workspace連携
- SAML認証サービス**
- kintone連携

X-point 会社名を入力してください。 管理者

ドメイン管理 →ドメイン

### SAML認証サービス設定

SAML認証サービス設定情報

SAML認証サービス	<input type="radio"/> 利用しない <input type="radio"/> 利用する
IdPのSSOエンドポイントURL	<input type="text" value=""/>
IdPが署名に使用する公開鍵の証明書	<input type="button" value="参照"/> <input type="text" value=""/> ドラッグ&ドロップするか参照ボタンから選択してください
デフォルト戻り先URL	<input type="text" value=""/>
個人設定による戻り先URLの指定	<input type="radio"/> 許可しない <input type="radio"/> 許可する
ログアウトURL	<input type="text" value=""/>
連携元製品リンク画像	<input type="radio"/> 指定しない <input type="radio"/> 指定する <input type="button" value="参照"/> <input type="text" value=""/> ドラッグ&ドロップするか参照ボタンから選択してください 画像のサイズは高さ15(px)以下、幅180(px)以下にしてください、サイズが大きい場合は縮小して表示されます。
リンク代替テキスト	<input type="radio"/> リンク画像を利用しない場合に入力された文字列がリンクになります。リンク画像を利用する場合はツールチップに利用されます。

① Step1のX-point Cloudの画面に戻る

② 画面右上のメニューからドメイン> SAML認証サービスを選択

③ SAML認証サービス「利用する」を選択

④ IdPのSSOエンドポイントURLにStep3の⑥でコピーした「IdPログインURL」を入力

⑤ IdPが署名に使用する公開鍵の証明書にStep3の⑤で保存した「certificate.crt」をアップロード

⑥ デフォルト戻り先URLにStep3の⑦でコピーした「IdPログアウトURL」を入力

⑦ ログアウトURLにStep3の⑦でコピーした「IdPログアウトURL」を入力

⑧ リンク代替テキストに「KDDI Business ID」と入力

⑨ 保存をクリック

- ① X-point Cloud側のSSO利用ユーザが未登録の場合、X-point Cloudにてユーザを登録
- ② My KDDI Biz (旧KDDI ビジネスオンラインサポート) にてユーザを登録  
(その際、X-point CloudのユーザIDと同じIDとすること)
- ③ My KDDI Biz (旧KDDI ビジネスオンラインサポート) にてユーザへX-point Cloudをサービス追加登録

※②③の手順については、[マニュアル本編](#)の第2章を参照してください。

これ以降、ユーザによるSSOが可能となります。